

4. 吉川市スポーツ推進計画「基本理念」について

I. 計画策定における「基本理念」とは

基本理念の定義：計画全体を貫く基本的な考え方。それぞれの施策が目指すゴール。

【スポーツ推進計画策定に係る基本的な考え】

スポーツ推進についての中長期的な取り組みの考え方を定めた「吉川市スポーツ推進ビジョン」を基本とし、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進するために策定する。

【吉川市スポーツ推進ビジョン】

スポーツは、「競技」や「楽しみ」として取り組むことで豊かな日々の実現に資する^(※1)ことに加え、健康・体力づくり、介護予防、コミュニティの醸成、高齢・障がい福祉、地域の活性化、教育など様々な分野における地域の課題^(Ⅱで整理)解決が期待できます。

そのため、多くの市民がスポーツに取り組むことができるよう、障がい者や高齢者、子どもなど、誰もがスポーツに参加できる機会の確保に努めるとともに、様々な部署や関係機関においてスポーツが健康づくりをはじめ、コミュニティの醸成、地域の活性化など幅広い分野に資することを理解し、互いの連携を意識して横断的^(※2)にスポーツ推進を図ることで地域の課題^(Ⅱで整理)解決につなげ、市民の幸福実感の向上を目指してまいります。

…Ⅲ参照

【用語解説】 ※1 資する…材料を与えて助けとする ※2 横断的…異なる分野や機関を超えたつながりがあるさま

スポーツを推進(発展)させることが、地域課題を解決する基盤づくりとなります。

Ⅱ. 「地域の課題」とは

○資料3より抽出した「課題」

- ・自身の健康に対する意識の欠如
- ・余暇時間の減少(労働時間の増大)
- ・コロナ禍による活動機会の縮小
- ・地域事業参加者の減少
- ・効果的なイベント周知方法の不足
- ・多様なスポーツスタイルのへ理解不足
- ・スポーツを行う環境の不足
- ・幅広い年代が交流する機会の不足
- ・高齢者の閉じこもり
- ・要介護人口の増加
- ・障がい者に対する理解の不足
- ・スポーツを見て楽しむ機会の不足
- ・生活習慣病に対する危機感の欠如
- ・部活動の重要性に対する認識の不足
- ・乳幼児期に体をうごかす重要性を認識する機会の不足
- ・希望する子どもが事業に参加できる環境整備

Ⅲ. スポーツ推進ビジョンの内容整理（用語の具体化） ※グループ討議

スポーツ推進ビジョン内の用語について、グループ内で討議し具体的なイメージを列挙してください。

○豊かな日々の実現

例：健康、ストレスフリー、趣味を楽しむ、家族や仲間と過ごす

○コミュニティの醸成

例：地域住民同士がつながり、活動する機運を盛り上げる

○地域の活性化

例：地域における自主的活動の促進、地元商工業の発展、地域イベントの開催

○(参加できる)機会(の確保)

例：場所、時間、天気、収容人数に左右されない。子どもや障がい者だけで参加できる

○横断的にスポーツ推進を図る

例：スポーツ推進課と子育て支援課が協力し、ひとり親家庭支援を目的としたスポーツイベントを開催する。

○幸福実感の向上

例：達成感を得る、レベルが上がる、モチベーションが上がる